

小澤酒造

東京にある酒蔵はわずか 9 か所で、1702 年創業の小澤酒造はその中で古くから存在する酒蔵の 1 つです。青梅市の沢井にあり、現在は小澤家の 23 代目当主がこれを継いでいます。沢井は、質の高い酒を製造するのに欠かせない純粋な山水で有名です。

小澤酒造には、分厚い土壁でできた江戸時代（1603-1867 年）伝統の建物が並んでいます。この土壁が、醸造工程を終えた出荷前の酒の風味を保存するのに重要な、1 年を通して安定した室温を保ってくれます。小澤酒造では 30 種類の酒が製造されています。その一部は、アメリカ、台湾、シンガポールに輸出されています。

小澤酒造では、事前予約により無料で見学を受け付けています。ほとんどの見学は日本語で行われ、小澤酒造とその醸造工程に関する英語のパンフレットが配布されます。月に数回、英語での見学も実施されています。時期により、醸造工程の様々な段階を見ることができます。小澤酒造の隣にある清流ガーデン澤乃井園では、旬の日本酒のきき酒も楽しむことができます。